

【編集後記】

輸送機器分野を始め、環境問題、規制強化を端緒とした機械・装置設計技術の革新は目覚ましく、従来の技術の見直しおよび活用、新規機構の開発と、広範囲に渡り検討がなされております。構造部材として利用される金属材料においても影響は多分にあり、機械的な強度特性をはじめ、過酷化する使用環境における耐熱性、耐食性のさらなる向上、より適切な材料の再選定、あるいは従来とは異なった側面での特性要求が認められます。一方で、多様な業種を含む産業機械分野においては、一様な傾向は掴みにくいものの、輸送機器分野の影響を受け、難加工材や品質面から製造技術の向上に対する要求が見られ、機械構造部材として用いられる材料も見直しの機会が増えているように思われます。

本号では、産業機械分野で今後拡大が期待される尖った開発材料に関する3件の技術紹介と、論説では、材料の二面性の認識あるいは組織解析による本質理解として、電子材料の加工硬化挙動に焦点を当てた1件と、湿潤の耐食用途だけではなく高温の耐食性にも優れる材料に関する1件、材料の現象理解に各種分析手法を利用した1件を取り上げさせて頂きました。今後、使用環境は過酷かつ複雑になりますが、材料を扱う上で環境、現象および材料自体の本質を理解することの重要性を再認識しつつ、ものづくりを考えていきたいと考えております。本号により、皆様が既存の適用材料に対して、再度、“なぜ？”のメスを入れる切っ掛けとなり、今後の技術革新に少しでも貢献できれば幸いと存じます。

最後になりましたが、ご寄稿いただきました方々、論説の査読をはじめ、本誌の発行にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

以上
(編集責任者：高林宏之)

電気製鋼／大同特殊鋼技報 第87巻 第2号 (不許転載)

2016年11月25日 印刷

2016年11月30日 発行 (年2回発行 非売品)

編集発行人 羽生田 智紀

発行所 大同特殊鋼株式会社 技術開発研究所

〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30

<http://www.daido.co.jp/about/rd/index.html>

印刷所 株式会社大同ライフサービス

〒457-0819 名古屋市南区滝春町9

<http://www.daidolife.co.jp>

DENKI-SEIKO Vol.87 No.2 2016 All rights reserved.

Published by Corporate Research & Development Center, Daido Steel Co., Ltd.

Address : 2-30 Daido-cho, Minami-ku, Nagoya, Japan 457-8545

Tel. 81-52-611-9646 Fax. 81-52-611-2603

お問合せ先 大同特殊鋼株式会社 技術開発研究所内 電気製鋼事務局

〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30

Tel. 052(611) 9646 (直) Fax. 052(611) 2603